



京都府立
久美浜高等学校

学校だより

第3号

住所 京丹後市久美浜町橋爪65 電話 0772(82)0069



京都府立
丹後緑風高等学校
久美浜学舎

平田オリザ先生による 演劇ワークショップ



6月23日(水)、劇作家の平田オリザ先生を講師に招き、演劇手法を用いたワークショップを実施しました。演劇を通じて、コミュニケーションとは何かを理解する活動を、いくつも指導していただきました。

1年次生にとっては初めての体験でした。コミュニケーションは他者への信頼と情報共有が大切であり、同じ言葉でも人によってとらえ方が違うことを理解しておくことが重要だと学びました。

2年次生は、昨年度から引き続き、今回で3回目となります。実際に台本を使って演じてみたり、一から自分たちで台本を作成したりしながら、グループで協力して演劇を創作しました。伝えたいことを設定し、それを表現できる台本を作って演じてみました。

本校では、はぐくみたい3つの力として、「主体的に学びに向かう姿勢」「論理的な思考力」「伝わる表現力」をあげています。まさに、これらの力を伸ばす取組になりました。



丹後緑風高校の学舎間をつなぐ 遠隔授業

今年度から、久美浜学舎と網野学舎をつないだオンラインでの遠隔授業がスタートしています。2年次生の物理基礎の授業で、本学舎の1名の生徒が網野学舎の6名の生徒とともに学んでいます。教科担当の向山昌俊教諭は、網野学舎からスライドを配信し、カメラ越しに授業を展開します。本学舎の生徒から質問があるときも、リアルタイムに語りかけて質問することができます。



生徒は、「網野学舎の同級生の様子も見ながら授業を受けられるので、刺激になる。」と話しています。

アグリサイエンス科 農業クラブ意見発表会

アグリサイエンス科の1・2年次生が「農業や食や環境問題について思うこと」や「学校生活で頑張っていること」について発表する『意見発表会』を行いました。



この発表会は、全国の学校農業クラブの取組の一つで、毎年この時期に校内選考会を行っています。今年度の本校の代表生徒3名が決定し、7月23日(金)に京都市右京区の「あうる京北」で開催される京都府学校農業クラブ連盟大会に出場します。

- 2年 松江 勇太さん(久美浜中学校出身)
- 2年 野村 隆輝さん(網野中学校出身)
- 2年 木本 翔太さん(峰山中学校出身)



学校ホームページでも様々な情報を発信しています。ぜひ御覧ください。

←丹後緑風高校久美浜学舎ホームページ

学校紹介動画(YouTube)2021年版→

<http://www.kyoto-be.ne.jp/tangoryokufuu-hs/mt/kumihama/>



コロナ禍での活動

緊急事態宣言の発令により、今年度もこれまでとは違った活動を求められています。今できることを生徒会執行部と教員で協力しながら行っています。

新入生オリエンテーションの部活動紹介は各部が制作した動画で行いました。

生徒総会は体育館には集合せず、スタジオとなる教室から各HR教室へライブ配信を行いました。



学校祭に向けて始動！

今年も文化祭は一斉に観客を集める演劇ではなく、ショートムービーの制作とミニシアターの運営を行います。できないで終わるのではなく、どうしたらできるだろうかと考えることで困難に対応していきます。

生徒会長から一言

久美浜高校としては最後の年となるので、文化祭、体育祭ともに成功させるためにも生徒会一丸で取り組み、丹後緑風高校久美浜学舎へよいかたちでバトンを渡したいと思います。

生徒会長 鎌田 連太郎

部活動 カヌー部 近畿大会で優勝&準優勝

6月12日(土)と13日(日)の両日、琵琶湖漕艇場にて、近畿高等学校総合体育大会カヌー競技・近畿高等学校カヌー選手権大会が行われました。

久美浜高校としての出場は最後となり、WK-4(女子4人乗り)が優勝して有終の美を飾りました。男子も健闘し、K-4(男子4人乗り)とK-2(男子2人乗り)で準優勝を勝ち取りました。近年では最も良い結果です。今回の結果は、大会まで朝練習、夕方練習、休日の練習をやり切った成果だと思います。今後は、全国インターハイに向けてチーム全体で団結してさらにながらっていきます。今後も御声援をよろしくお願いいたします。



【WK-4】500m 1位 安井 小雪 (3年)・埋金 遥 (3年)・野村 結希 (1年)・中地 叶 (1年)

【K-2】 500m 2位 野村 迅一朗 (3年)・白岩 寛大 (2年)

【K-4】 500m 2位 野村 迅一朗 (3年)・白岩 寛大 (2年)・野村 洋平 (1年)・田村 駿輔 (1年)



夢をカタチに～堀場夏菜さん(2年) 社会人講師デビュー～

5月15日(土)、峰山町にある「roots京丹後市未来チャレンジ交流センター」で開催された「第1回みんなで一緒につくる一つ☆Let's Handmade!」において、みらいクリエイティブ科2年次生の堀場夏菜さん(網野中学出身)が講師を務めました。

「人前に出たり、自分が主体となって活動したりすることは一度もなかった」と言う堀場さん。自分自身が主体となる探究活動をどうしたらよいのか悩んでいた

頃、クラス担任が連れて行ったrootsで、自分の夢と向き合うことができたといいます。クラス担任の小西教諭は、これまでに生徒15名ほどと一緒にrootsへ行き、校外を問わず、様々な人との出会いが生徒達を成長させると考えてきました。これからも生徒達の「こんなことしてみたい!」というチャレンジをサポートしていきたいと小西教諭は語っています。

